

東京医科大学
小児科・思春期科学分野
医局説明会

説明内容

1. 小児科・思春期科学教室の概略
2. 小児科専攻医研修プログラム
3. subspecialty専門医について
4. 医局について

1. 小児科・思春期科学教室の概略

沿革

- 東京医科大学小児科学分野は大正7年(1918年), 清水茂松教授により創設され, 飯島孝教授, 本多輝男教授, 星加明德教授によって主宰されてきた、100年以上の歴史を持つ教室です。
- 平成25年より河島尚志教授が小児科学講座主任として着任。



医局員構成

(2019年)



主任教授 河島尚志
専門分野 感染
免疫
循環器
准教授 沼部博直
柏木保代
山中 岳
山崎崇志
講師 熊田 篤
西亦繁雄
小穴信吾
長尾竜兵
鈴木俊輔
兼任教授 宮島 祐

名誉教授 1名
兼任講師 3名
助教 18名
病院助教 2名
臨床研究医 12名
兼任助教 9名
後期臨床研修医 12名
臨床心理士 2名
医局秘書 1名
医師 68名
(女性医師) (27名)

東京医科大学病院（本院）新病院



2019年7月より移転
西新宿駅(丸ノ内線)より直結(0分)
新宿駅より徒歩10分、都庁前駅より徒歩7分



東京医科大学病院（本院）新病院

- 小児科病棟

本院14階B病棟 40床

3mit制 1mit6～7名＋初期研修医

外来患者数24,929人 入院延患者数 16,191人

- NICU(新生児集中治療室)

本院7階病棟 地域周産期母子医療センター

NICU 12床、GCU 18床

主治医制 常勤5～6名＋初期・後期研修医

入院350例以上

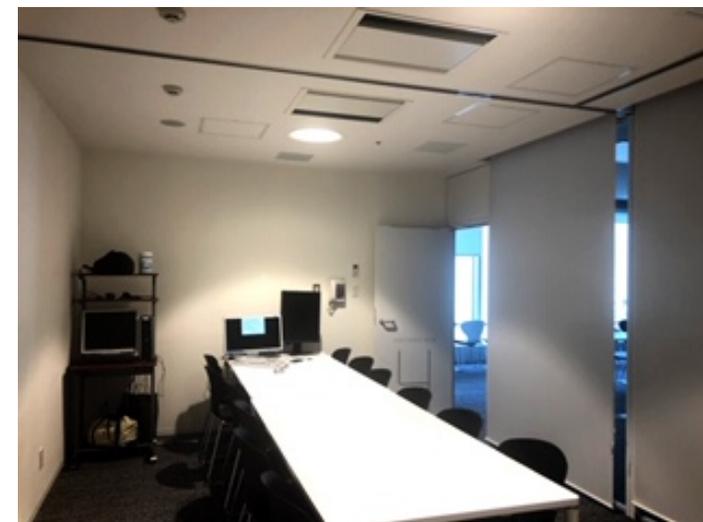
専門領域

- てんかん・神経
- アレルギー疾患
- 消化器・栄養
- 内分泌・代謝
- リウマチ・膠原病
- 循環器
- 呼吸器
- 腎臓
- 新生児・発達
- 遺伝病
- 頭痛
- 起立性調節障害
- 小児精神・心理

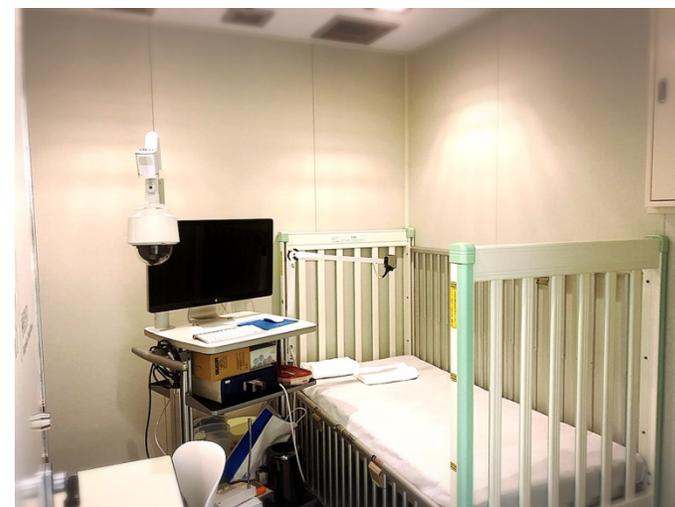
小児科病棟 (14階B)



小児科病棟 (14階B)



小児科外来



その他の大学関連施設



東京医科大学茨城医療センター

小児病棟 7床

常勤 5名＋初期研修医

外来患者数7,880人、入院延患者数1,134



東京医科大学八王子医療センター

小児病棟 22床

常勤 7名＋初期研修医

外来患者数9,086人、入院数743



後期臨床研修医入局状況

年度	後期研修医		合計（人）
	男性	女性	
2020	4	1	5
2019	4	2	6
2018	0	2	2
2017	2	2	4
2016	3	3	6
2015	3	0	3
2014	0	3	3
2013	1	2	3
2012	3	1	4
2011	0	5	5
2010	3	1	4

主な出身大学

- 東京医科大学
- 日本医科大学
- 東京女子医科大学
- 埼玉医科大学
- 杏林大学
- 愛知医科大学
- 川崎医科大学
- 独協医科大学
- 群馬大学
- 富山医科薬科大学（現：富山大学）
- 高知大学
- 香川大学
- 三重大学
- Medical University of Pleven (ブルガリア)
- 信州大学
- 久留米大学

2. 小児科専攻医研修プログラム

小児科Subspecialty専門医取得まで

医師国家試験合格



前期研修2年間



後期研修(専攻医)3年間



小児科専門医試験

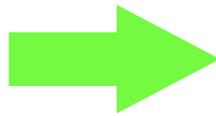
- 学会が指定する医学誌への論文掲載
- 筆記試験
- 症例要約(10領域/30症例)
- 面接(問題解決能力/Communication skillなど)
- 臨床現場での評価(マイルストーン、MiniCEX、多職種評価)



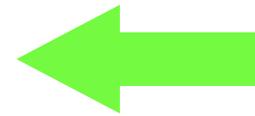
Subspecialty専門医試験

(例：アレルギー専門医、周産期新生児専門医など)

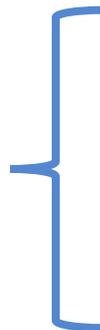
基幹施設
連携施設



指導責任医
研修プログラム
到達目標



専門領域にもよるが
5年程度



東京医科大学小児科専攻医プログラム

- 基幹研修施設：東京医科大学病院(新宿)
- 連携施設
 1. 東京医科大学八王子医療センター(八王子)
 2. 東京医科大学茨城医療センター(茨城)
 3. 国立成育医療センター(世田谷)
 4. 日本赤十字社医療センター(渋谷)
 5. 埼玉県立小児医療センター(埼玉)
 6. 河北総合病院(阿佐ヶ谷)
 7. 国立国際医療センター(新宿)

東京医科大学小児科専攻医プログラム 研修ローテーション

	1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期
専攻医 A	本院	八王子	埼玉小児	埼玉小児	河北総合	日赤
専攻医 B	八王子	河北総合	日赤	本院	成育	茨城

※例

- 日赤ローテーション1名、河北ローテーション1名、入局人数に応じて変更あり。
- 日赤：NICU研修、河北：地域医療研修、
- 成育、埼玉小児：小児循環器＋血液腫瘍
- おおよそ6か月周期のローテーション、3年間で研修終了
- 4年目の5月に症例レポートを学会へ提出、4年目の9月に小児科専門医試験

3. subspecialty 専門医について

当科で取得可能なsubspecialty

- 日本小児科学会専門医
- 小児神経科専門医
- 日本てんかん学会教育認定
- 日本アレルギー学会専門医
- 臨床遺伝専門医
- 日本小児精神神経認定医
- 日本周産期・新生児医学会専門医
- 日本小児感染症学会認定医
- 日本頭痛学会頭痛専門医
- 日本腎臓学会専門医

現在の専門医（2019年現在）

- 小児科専門医 39名
- 小児神経科専門医 6名
- 日本小児精神神経学会認定医 5名
- 日本アレルギー学会専門医 4名
- 日本感染症学会専門医 2名
- 日本小児感染症学会認定医 9名
- ICD（infection control doctor） 3名
- 日本周産期新生児医学会周産期新生児専門医 4名
- 臨床遺伝専門医 4名
- 日本てんかん学会臨床専門医 3名
- 日本腎臓学会専門医 1名
- 日本頭痛学会頭痛専門医 1名
- 日本小児栄養消化器肝臓学会認定医 4名

4. 医局について

医局行事(医局会・勉強会)

- 医局会（毎週火曜日午後5時）
症例検討会、抄読会、研修医症例報告、学会予演会等
- モーニングカンファレンス(平日毎朝)
- ウィークリーカンファレンス(毎週金曜 オンラインで3病院同時開催)

勉強会

- レントゲンカンファランス（3ヶ月に1回）県立埼玉小児医療センター放射線専門医
- ウイルス感染症勉強会（3ヶ月に1回）北里研究所と合同
- 代謝内分泌疾患勉強会（4か月に1回）
- 肝疾患勉強会（3か月に1回）
- 国際医療センターと勉強会（6か月に1回）
- 神経勉強会（6か月に1回）女子医大、近隣小児科

国内外留学について

- 専門医取得後、国内留学が可能(臨床、研究ともに可)。

大学院生：博士号取得後1年間の国内留学可。大学院に入っていない場合：6か月の国内留学可。

最近の国内留学先

循環：榊原記念病院、静岡県立こども病院

遺伝：横浜市立大学 遺伝子診療部

アレルギー：相模原病院

新生児：神奈川県立こども医療センター、日赤医療センター

代謝：千葉県こども病院

心療内科：都立小児総合医療センター

腎臓：都立小児総合医療センター

呼吸器：女子医大東医療センター

神経：国立精神神経センター

海外留学先実績

- オクスフォード大学
 - ロンドン大学
 - フィラデルフィア小児病院
 - セントポールてんかんセンター
 - カロリンスカ研究所
 - パスツール研究所
 - NYリウマチセンター
- 臨床脳波学
シグナル伝達
感染免疫
臨床てんかん学
アポトーシス
遺伝子・先天異常
小児リウマチ疾患

出産・育児について

- 妊娠・出産にも臨機応変に対応し、小児科専門医の取得に向け研修を中断・再開できます。
- 小児科専門医取得後も専門分科領域の研修、学位取得に向けての研究などに加え、外来陪席のみ、パートタイムでの病棟勤務など産休明け・育児期間中の女性医師が働きやすい環境を提供します。

出産・育児について

◆後期研修医・臨床研究医

→育児短時間勤務制度

◆病院助教(助教経験有)

→短時間正規雇用制度

- ・7時間/週以上(3時間/日以上)勤務
- ・社会保険継続
- ・給与は日割り計算で支給
- ・バイトも可(1日分)

◆兼任助教

→非常勤教員制度

- ・週何時間からでも可
- ・時給制
- ・社会保険はなし

当医局での産休取得後の復職率
90% (10人中9人)

2015年～2020年

もし、当科に興味を持ったら...

- 病院見学、体験入局、さらに詳しい待遇、大学院の様子、将来の専門、留学先など、何かわからないことや、悩んでいることがあれば、気軽にご連絡ください。
- 2020年6月に入局説明会を行います。現在、オンラインでの説明会を検討しておりますが、状況によりオフラインに変更する可能性があります。

※日時が決定したら改めてお知らせいたします。

入局に興味がある方はぜひご参加ください。

東京医科大学小児科学・思春期科学分野

医局長 菅波 佑介

電話 03 (3342) 6111

e-mail : tkmd.neo@gmail.com